

# G I G Aスクール構想の実現に向けた計画

令和2年12月

身延町教育委員会

## **(1) ICT活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画**

### **○各年度におけるICT活用目標**

#### **■ICT活用について**

<2019年度> (状況)

- ・小学校高学年、中学校において学期に1回以上活用。

<2020年度> (現状及び目標)

- ・1人1台端末整備済みの学年において、最低でも学期に1回以上、可能であれば月1回以上活用する。
- ・1人1台未整備の学年においては、学期に1回以上活用する。

<2021年度> (目標)

- ・すべての学年において、各クラス1日1回以上活用する。

<2022年度> (目標)

- ・すべての学年において、各クラス1日2～3回以上活用

#### **■臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援**

- ・学習支援ソフト等を用いて課題の配信・回収を行う予定。また、コミュニケーションツール等を使用し、個別に疑問点への質問回答を行う予定。
- ・Microsoft Teams等(Web会議システム)を利用した朝の会を実施予定。
- ・2020年度に未整備の学年へ端末を調達し、峡南広域行政組合情報センターにおいて端末の持ち帰りに対応したネットワーク構成への変更を2021年春頃を目途に行い、整備した端末を持ち帰り利用する予定。

### **○指導体制の強化や働き方改革(校務の効率化)への対応**

- ・小中学校情報ネットワーク機器保守管理業務委託を行い、タブレットPCや周辺機器、ネットワーク機器、ソフトウェア(一部)のサポート体制(随時電話、メール、FAXで受け付け)を構築している。また、同業務でICT機器運用支援員を1名配置し、毎月1日ずつ4校に訪問待機させ現地で操作指導、運用支援を行っている。
- ・令和3年度に導入予定の校務支援システムで校務の効率化を推進。
- ・学習支援ソフトや学習用ツールについてはそれぞれのサービス提供会社等が行う集合型の研修を行う予定。

### **○達成状況を踏まえたフォローアップ**

- ・各年度終了後、各学校の活用状況を取りまとめ、フィードバックを行う予定。
- ・毎年度、希望する教職員に対して集合型の研修を行い、ICT機器やソフトウェアの使用へのフォローアップを行っていく予定。

## (2) 通信ネットワーク環境整備計画

### ○校内LAN整備計画

- ・身延中学校は、全普通教室に校内LAN環境を整備済で1人1台PCを稼働している。身延中学校においては2024年4月供用開始を目指し、移転する計画があるため、その際に特別教室を含めたLAN環境の整備を検討している。
- ・身延清稜小学校、下山小学校、身延小学校は全普通教室に校内LAN環境を整備済で2020年度「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用し、普通教室のAPの機能を強化し、特別教室等へのAPの設置を行う。

## (3) 学習者用コンピュータ配備計画

2020年度端末補助事業において325台を購入する。現在リースを行っている290台と合わせて一時的に615台となり、一人一台端末の環境となる。2019年度学校基本調査の児童生徒数確定値が487人となっており今後児童生徒数は減っていくものと考えられるため、実情に応じてリースアップを迎える端末の更新を行っていく予定。

## (4) 広域・大規模での共同調達実施計画

### ○共同調達の実施の有無

実施予定あり

実施予定なし

※いずれかに○を付けること。

### ○共同調達の実施概要

・2020年度の端末整備について、山梨県及び山梨県市町村総合事務組合のとりまとめにより、県内希望自治体（参加団体数については7月中旬から下旬にかけて最終調査を実施）が参加して、共同調達を実施。

<スケジュール>

2020年3月	共同調達の方向性を確認
6月	共同調達仕様書作成
8月	入札
9月	議会で可決となり契約

## (5) 計画の取扱い等に関する事項

- ・本計画を、将来的に町が策定予定の「学校教育情報化推進計画」の一部として活用する。
- ・本計画は、教育委員会会議等に今後諮る予定。その後自治体のホームページ等で公表する。